

投稿規程

1. 会員は「大学図書館問題研究会誌」に投稿することができます。
「大学図書館問題研究会誌」編集委員会（以下、編集委員会）が事前に認めた場合に限り、非会員も投稿することができます。
但し、原則として原稿は未発表のものに限ります。
2. 原稿は横書きとし、16,000字までとする。原稿用紙を使用する場合は、一行20字詰を使用すること。ワープロの場合は、一行を20字とし、40行を1頁の標準形としてA4サイズで出力すること。（フロッピーも提出願います）
3. 400字以内の抄録をつけて下さい。
4. 論題の英文タイトルをつけて下さい。
5. 表現は平易に、用字・用語は特別の場合をのぞき、「現代かな使い」「常用漢字」とします。
6. 数字は、原則としてアラビア数字を用います。
7. ローマ字は活字体で、1マスに大文字は1字、小文字は2字記載します。
8. 図・表等は凸版に写しがとれるように、別紙に黒インクで書き、挿入箇所を本文中に示して下さい。
9. 参考文献・注は脚注とせず、本文末または各章節の末尾に記載して下さい。

例

森 耕一『図書館の話』第3版 至誠堂 1980

Fiallbrant, N. User education in libraries London, Clive Bingley, 1981,

p. 128

<雑誌論文>

松田上雄「戦後の大学図書館の歩み」『日本の科学者』157, 14-16 (7, 1980)

Hall, J.B. The peace place libraries in the Hague. Unesco Bulletin

for Libraries 31, 3-5 (March, 1981)

10. 以上の規程にそわない原稿は書きかえをお願いすることがあります。
11. 投稿者には、1部掲載号と別刷20部を受けとることができます。
12. 掲載された原稿の電子化及び公衆送信に関わる事項は、「大学図書館問題研究会」にあるものとします。

但し、執筆者から承諾取り消し及び執筆者自身の使用が申し出された場合は、この限りではありません。